

第 294 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 25 年 9 月 3 日 (火) 11:50~13:20
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix みんなの 19HR!
[放送日時] 平成 25 年 8 月 22(木) 19:00~20:00
[出演者] 加藤ジュン

4. 出席者
[委員] 委員長 出口泰規 委員 木宮敬信
委員 山本りさ 委員 小野晃司
[会社] 代表取締役社長 祐嶋繁一
常務取締役 上野豊
放送本部長兼編成制作部長 久保田克敏
編成制作部副部長 寺田和史
編成制作部 安原明子

5. 事務局報告

- 7 月 19 日 今後 5 年の放送再免許申請提出の件
- 総務省からの V-LOW 帯の使用割り当て提示の件
- 4 月 - 9 月期の営業売上予測の件

6. 番組審議

[対象番組] K-mix みんなの 19HR!

[放送日時] 平成 25 年 8 月 22(木) 19:00~20:00

[番組内容] K-mix のウィークデイを一手に引き受けるのは、ニューフェイス：

加藤ジュン。北海道旭川市出身。海と音楽が大好きで、ラジオ DJ になるために様々な経験（誰にも負けない数のアルバイト経験、海外留学など）をしてきた“イマドキ男子”とは一線を画す気骨男子が、静岡のホームルームの一員となって、静岡の夜を盛り上げる。音楽、カルチャー情報はもちろん、恋愛や就職の話題なども積極的にとりあげ、夜ならではのリスナー・コミュニケーションを目指す。

[聴取・合評での主な意見]

木宮委員 加藤さんのトークは落ち着いていてよい。ソフトで他の番組であるようなリスナーを煽るようなスタイルとは一線を引くスタイルだ。高校生や就職支援財団担当者との電話インタビューは、事前に打ち合わせをし

て、台本もあると思うが、その割にはアドリブ感もあり、好感が持てる。ただ、就職支援財団担当者のインタビュー内容は、リスナーの対象が大学生に限られ、時間も11分と長かった。これだと大部分のリスナーの興味対象外となってしまう。同じテーマでインタビューするにしても、高校生や一般社会人、企業人にも聴いてもらえるような工夫が欲しいし、時間も短くした方がよい。やり投げ選手の高校生へのインタビューだが、この選手がインターハイでどんな成績を残したのか、またどの程度のレベルの選手なのかを明らかにした上で、話を聴くべきだ。この選手のレベルがどの程度のものかによって、聴くべき内容やこの生徒がしゃべりたいことの内容が変わってくるはずだ。全体的には「親が子供に聴かせたい番組」になりうるクオリティを持っていると思う。

山本委員

加藤さんの声は耳に入ってきてやすい。軽すぎることもない。番組途中でその日のオープニングで話した内容を繰り返し、途中から聴いているリスナーにもその日の内容が分かるようにしているのはよい。就職の話のパートは、テンポもよく聴き易いが、幅広いリスナーが聴きたい内容にすべき。最後にリスナーと電話を結ぶパートがあるが、パーソナリティが一人で進行しているばかりだと単調になるので、よい試みだ。

小野委員

加藤さんは良い声をしている。話の組み立ても上手いし、頭が良いと思う。電話インタビューでの話の引き出し方もうまい。リスナーターゲットを10代20代としているのであれば、「若者を応援するお兄さん役」として振舞うのがよいと思うが、加藤さんの笑い声は上から目線で、軽い感じがして応援している雰囲気ではない。明るく笑えばそれでよいというものではない。また、自分のカラーだけでいろいろなことを表現しようとすると限界もあるしリスナーからの意見だけでも限界がある。いろいろな人の成功談や個性などを紹介して、リスナーに伝えるなどして幅を出してみてもどうか。

出口委員長

加藤さんは若い割には落ち着いている。間のとり方、話の聞き出し方も自然だ。笑い方は私も気になった。次の話題がないから仕方なく笑っている感じがして不自然だ。番組のコンセプトからすれば加藤さんは学級委員でゲストやリスナーはクラスメート、ということになるが、時々加藤さんの目が先生のそれになるところがある。高校生との対話の部分を、クラスメートとしての対話ができたら個性ある独創的な番組になるし、加藤さんとリスナーの目線が合った時の話はおもしろい。

会社サイド

前回（第293回）では、パーソナリティのリスナーへのスタンス、キャ

ラクター、テンポ感などについてのご意見をいただきました。今後の番組制作の参考とさせていただきます。今回（第294回）ご指摘いただきました点につきましても、今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

7. 次回開催日 平成25年10月1日（火） 11:50～13:30を予定

以上

番組審議会委員長

出口 泰 規